

4、5、6学年の皆様

4、5、6学年保護者の皆様

日頃よりPTA活動へのご協力、ご理解をいただきましてありがとうございます。  
プロジェクト SASSYO2020「心の劇場」を以下の通り、開催いたします。  
皆様の御来場、お待ちしております。

演目 日本大学鶴ヶ丘高等学校 演劇部 「屋上の話」

【あらすじ】

放課後の江名之浜高校の屋上には、自殺を考え、まさに飛び降りようとしている女子がいる。

そこへ次から次へと登場する生徒たち……。

人に寄り添うとは何か。そして、演劇は人を救えるのだろうか。

東京の高校生による、命の話。

※日本大学鶴ヶ丘高等学校 演劇部の詳細は次頁をご覧ください。

日程 令和2年11月21日(土)

時間 15時～16時30分 ※進行状況により終了時間は多少前後します。

開場 14時45分 ※体育館入口にて受付を行います。

場所 体育館

持ち物 上履き ※マスクを必ず着用してきてください。

ご質問・ご不明な点は、執行部 [sasashou.pta@gmail.com](mailto:sasashou.pta@gmail.com) までお問合せください。

以上

笹塚小学校 PTA

会長 鈴木 勇矢

## 【日本大学鶴ヶ丘高等学校演劇部】

1952年創部。1977年全国優勝。2019年全国大会に35年ぶりに出場。計12回の全国大会出場回数は日本一。主な演劇部出身者は、ケラリーノ・サンドロヴィッチ、秋山 菜津子など。現在は35名の部員で活動している。モットーは「目の前のお客様のために」「勉強一番、部活は二番」

## 【「屋上の話」の主な上演記録】

2018年9月1日 第43回日本大学付属高等学校演劇研究発表会

於 日本大学藝術学部江古田校舎中ホール

2018年9月23日 第41回東京都高等学校演劇コンクール城西地区大会

於 日本大学第二学園創立90周年記念ホール

最優秀賞

2018年11月17日 第72回東京都高等学校演劇コンクール中央発表会

於 東京芸術劇場シアターウエスト

最優秀賞 創作脚本賞

2019年1月19日 第54回関東高等学校演劇研究大会

於 神奈川県立青少年センター紅葉坂ホール

最優秀賞 文部科学大臣賞 創作脚本賞

2019年7月29日 第66回全国高等学校演劇大会 於 佐賀県鳥栖市民文化会館

優良賞

## 【上演した学校】

作新学院高等学校 調布第6中学校 大分県大分西高等学校 豊府高等学校 新潟県明鏡高等学校

## 【作者紹介】

村山大輔(むらやまだいすけ)。福島県いわき市出身。日本大学鶴ヶ丘高等学校演劇部顧問・国語教諭として勤務。ペンネームは「むらやまだいすけ」。江名之浜高校という架空の学校を舞台に「～の話」という題名で脚本を創作している。2014年顧問就任。2016年都大会出場。2017年TOKYOドラマフェスタの推薦により韓国高校演劇全国大会で海外公演。2018年関東大会最優秀賞。2019年夏の全国大会に出場。季刊「高校演劇」事務局員。